

'09.11

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木 南 岩 男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
<http://www.shokoren.or.jp/>
編集人 岡 田 奈 良 夫
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 627 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



▲菌床栽培のノウハウを伝える小林博会長(写真上・左から1番目)、カブトムシを外壁に描いたインパクトある倉庫(写真左)、様々な用途に使われる倉庫内の木屑の山(写真右)

Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会
 - ・商工会女性部指導者県外研修会
 - ・中小企業金融に関する意見交換会
 - ・小規模事業者経営改善資金融資制度講習会
- 商工会Letter 4頁
 - ・行政とのタイアップ「生野銀山・銀の馬車道観光PRキャラバン隊結成」(生野町商工会)
 - ・復興へ向けてやったで!!「がんばろう佐用町屋台村」を開催(佐用町青年部)
 - ・アートが巻き起こした「まちの革命」～丹波篠山・まちなみアートフェスティバル～
- あなたのまちの元気な企業(和田山町) 5頁
- 地域力連携拠点事業 6頁
 - ・第2回経営支援アドバイザー養成研修会
 - ・地域力連携拠点事業セミナー開催日程

**木屑の無限の可能性に
挑戦する環境配慮型企業**
株式会社 コバヤシ産業

朝来市和田山町で営業する(株)コバヤシ産業は、製材所や木材加工場から副産物として産出されるオガ粉、カンナ屑、木の皮、木屑を引き取り、販売している従業員十七名の事業所。

最近では、輸入木材業の最大手である(株)オービス姫路工場内に姫路営業所を開設した。

平成二十年度には経営革新を取得し、平成二十一年度には環境省が策定したエコアクション21ガイドラインに基づく、事業者のための認証・登録制度であるエコアクション21も取得予定とのこと。今後さらに木屑等の有効利用を図るための環境にやさしい循環型システムの確立に挑戦していく。(詳細は5頁)

「自立」と「自律」
『真の経営者を目指して』

近畿ブロック商工会青年部 交流研修会・主張発表大会

九月三日～四日にかけて、「近

畿ブロック商工会青年部交流研
修会・主張発表大会」が奈良市
内で開催され、近畿各府県青年
部員ら二百五十三名が参加、兵
庫県からは三十三名が出席した。

当日は、六名の各府県代表に
よる主張発表大会が行われ、そ
れぞれの青年部活動や地域振興
等について表現力豊かに、力強
く発表が行われた。

本県からは城崎町商工会青年

部・桶生裕介氏が、自ら委員長

として中心的役割を担って取り
組んだ青年部の地域振興事業に
ついて発表があった。

審査の結果は、最優秀賞に京
都府代表・今井浩助氏、優秀賞
は大阪府代表・小谷健造氏がそ
れぞれ受賞。今井氏は、近畿ブ
ロックの代表として、十一月十
一日に富山県で開催される全国
大会に出場する。

またその他、(社)平安遷都一三



▲自らが取り組んだ地域振興について語る桶生氏

〇〇年記念事業協会より、「関
西の国際的な歴史文化観光拠点
を目指して」と題し、平城遷都
一三〇〇年祭と今後の関西圏の
振興についての講演が行われた。

第十二回商工会女性部全国大会 in いわてに参加 商工会女性部指導者県外研修会

県女性部連合会（行 幸子会
長）は、九月十六日～十八日に
かけ、商工会女性部指導者県外
研修会を開催し、県下女性部長
等二十二名が参加した。

本研修会は、十七日に岩手
県・盛岡市で開催された「第十
一回商工会女性部全国大会 in い
わて」を兼ねており同大会には
全国各地から約二千名の女性部

員が参加した。

大会では、全国六ブロック代
表による主張発表大会が行わ
れ、それぞれの地域への思い、
活性化への取り組みなどが発表
された。

なお、最優秀賞は九州ブロッ
ク代表・鹿児島県喜界島商工会
女性部の豊島代子氏が受賞し
た。

また、作家の幸田真音氏より、
「信じること、楽しむこと」女
性の感性で地域に新たな輝きを
与え」と題し、女性が自ら光り輝
いて生きるための心がけについ
て講演が行われた。

その他、盛岡地域の伝統的な
地場産業等を見学・体験できる
「盛岡手作り村」や、日本最大
級の民間総合農場「小岩井農場」
の視察などを実施し、参加者は
岩手の地域文化について学ぶこ
とができた。

職員の資質向上を目指して ～商工会経営支援研修会(基礎)①～

県連合会は、9月8日～9日に、神戸市・パレス
神戸で商工会経営支援研修会(基礎)①を開催した。
今回の研修では、1日目にストレスマネジメン
ト、経営法務、労務について、2日目に財務的視点
からみる経営状況の分析について、基礎的な知識や
能力を身につけた。

2日目のケーススタディでは、サンプル企業を用
いて、財務状況や経営改善の方法についてグループ
で検討し、発表を行った。



▲グループで議論を重ね改善案を提案・発表

主な行事予定

11月のこよみ		12月のこよみ	
5日(木)	～6日(金)	4日(金)	会計ソフト実務能力試験
7日(土)	～8日(日)	9日(水)	第3回正副会長会
9日(月)	～10日(火)	10日(木)	第3回経営支援アド
11日(水)	～12日(木)	22日(火)	第3回理事会
12日(金)	～13日(土)		
19日(木)	～20日(金)		
23日(月)	～24日(火)		
25日(水)	～26日(木)		
27日(金)	～28日(土)		
29日(日)	～30日(月)		

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。



イベントキャラクター
「ホッピー」

ご融資の相談は
お気軽に“けんしん”へ

■詳しくは窓口へおたずね下さい。



いまでも、これからも いつまでも
兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17
TEL 078-391-6315
<http://www.hyogokenshin.co.jp/>

「中小企業金融の円滑化に向けて」 中小企業金融に関する意見交換会を開催

県連合会は、九月十七日、県商工会館で、中小企業金融に関する意見交換会を近畿経済産業局・近畿財務局の要請に基づき開催した。

開催の趣旨は、景気低迷より厳しい経営環境にある中小企業の「生の声」を聴くことで、地域の経営実態を把握し、緊急保証制度や中小企業向け融資の貸出条件緩和を円滑にするための措置等に反映させることが目的。

昨年からは全国で二百ヶ所以上の会場で開催して、約一千社を超える中小企業より貴重な意見や要望を聴いている。

この度は、川西市・多可町・丹波市・南あわじ市の業種の異なる七社が出席。①業況、景況感及びその背景の認識②資金繰りや経営等に関する問題点③中小企業金融に対する金融機関の取り組みスタンス（貸出態度、アドバイス、コンタクトの頻



▲中小企業金融の円滑化に向けて様々な意見がかわされた

「金融審査能力の向上を目指して」 小規模事業者経営改善資金融資制度講習会を開催

県連合会は、去る九月十日（十一日、南あわじ市「観光旅館うめ丸」において、金融審査委員等の審査能力の向上と日本政策金融公庫（国民生活事業）との連携を密にすることを目的にマル経講習会を開催し、百十五名の参加があった。

はじめに志智副会長や来賓の淡路県民局・堀口副県民室長の挨拶があった。

講習一では、認定事業再生士・立川昭吾氏より「どうな

る？中小企業金融と日本経済」と題して講演があった。

講習二では、同公庫神戸支店長をはじめ各管内の支店長より、「日本政策金融公庫の現況とマル経審査上の留意点」と題して講演があった。

講習三では、全国でマル経資金取扱三年連続で日本一を達成している阪南市商工会・森下会長よりその取り組みと手法について講演があった。

翌日には、「伝統芸能による



▲あいさつを述べる志智副会長

地域活性化」と題して、淡路人形浄瑠璃資料館館長・正井良徳氏より講演があり、その後、人形浄瑠璃館において人形浄瑠璃を観劇した。

経営者と従業員のための全国商工会休業補償制度 商工会の休業補償プラン 所得保障保険団体契約（天災危険担保特約付）

【特徴】

- 1 一般契約に比べ36%割引
- 2 最長1年間のロングサポート（免責7日間）
- 3 自宅療養中もサポート（医師の治療を受けていることにより全く働けない場合）
- 4 24時間いつでもサポート
- 5 加入時の医師の診査は不要
- 6 家事従事者の方も対象に（入院時のみ補償）
- 7 地震、噴火または津波による天災もサポート
- 8 入院初期費用5万円を補償（特約付帯の場合）

☆ 保険期間 ☆

平成21年10月1日から1年間

加入資格

- * 全国商工会の会員事業所の事業主（法人の場合は役員）、従業員で、加入時年齢が64歳までの方。
- * 上記事業主、従業員の配偶者である専業主婦（家事従事者）で、加入時年齢が64歳までの方。

引受保険会社

東京海上火災保険会社・株式会社損害保険会社・あいおい損害保険会社

中途加入毎月受付中

毎月1日の保険開始でご加入いただけます

～お問い合わせは各商工会まで～

— 中小企業と共に50年 —

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県 共 済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号（県立産業会館内）

☎ 078-361-8080(代) Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp



始めませんか ～新しい環境貢献～

ひょうご「企業の森づくり」

環境への貢献のため、森林整備をお考えの企業や団体等の皆様のお手伝いをします。

- 活動フィールドの斡旋
- 森林整備についての助言・提案・技術指導
- 施業委託先の紹介

◆お問い合わせは◆

(社)兵庫県緑化推進協会

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通5-5-18 県林業会館内

TEL 078-341-4070 / FAX 078-341-4071

兵庫県農政環境部 環境創造局 豊かな森づくり課

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL 078-362-3144 / FAX 078-362-3954



▲JR 姫路駅で地元の産業遺産を活かしたイベントをPR

生野町商工会(奥藤博司会長)では、去る九月十六日、JR姫路駅コンコースで「生野銀山・銀の馬車道観光PRキャラバン隊」を組織し、観光キャラバンを実施した。

今年は、新型インフルエンザの流行や台風九号の影響で近隣からの観光客が少なく、あわせてETC休日一律千円の制度を利用し、遠方の行楽地へ向かう旅行者増により、前年度に比べ、

行政とのタイアップ
「生野銀山・銀の馬車道
観光PRキャラバン隊」結成
生野町商工会

台風九号の被害で被災した住民を元気づけようと佐用町商工会青年部(加古原瑞樹部長)などで行く「がんばろう佐用町プロジェクト実行委員会」は九月十三日、佐用商店街において復興イベント「がんばろう佐用町 屋台村」を開催した。

当日は、姫路市のグループから届いた「姫路おでん」や「夢そば」がふるまわれ、被災者たちは久々の活気により笑顔を取り戻した。

被災以降、懸命の復旧作業により大きなゴミ等は片付いたも

復興へ向けてやったるで!!
「がんばろう佐用町
屋台村」を開催
佐用町商工会青年部

観光客がかなりの落ち込みを見せている。

こうした中、県内の近場観光スポットとして「生野銀山」や「銀の馬車道」といった産業遺産を資源とするイベントやツアーコンテンツを紹介することで、地域経済活性化の一助になればと、町内の観光事業者や中播磨県民局等と協力して、ノボリ旗を設置し、観光パンフレット等を利用客へ配布・PRした。



▲被災者たちの憩いの時を提供した「屋台村」

の、復興はまだ道半ばであり、参加した被災者たちは声を掛け合いながらお互いの近況を話し合った。

住民たちが集まった会場ではこの度の豪雨の影響で閉鎖を決めた醤油店より提供された醤油醸造たるに復興への思いや「感謝! 助けてくれてありがとう」といったボランティアへの感謝の言葉が書き込まれた。

同青年部では、「がんばろう佐用町」の文字入りTシャツなども作り、売上を復興資金に充てる。

アートが巻き起こした『まちの革命』 ～丹波篠山・まちなみアートフェスティバル～

(2009.9.19～27)

丹波篠山・まちなみアートフェスティバル実行委員会は9月19日～27日にかけて「丹波篠山・まちなみアートフェスティバル」を開催。

国の重要伝統的建造物群保存地区である河原町が舞台となったアートでお洒落な催しは、町屋に暮らす住民と芸術作家の融合を演出した。

町屋の存在感は作家の目を輝かせ、創作意欲を呼び起こし、住民たちは普段の生活と変わらずに受け入れ、まちに溶け込んだ。



▲河原町には、芸術作品をみようとして約2万人が集まった。

そんな何気ない融合が予想以上に膨らみ、気づくと作家36人と町屋25カ所の日本最大級の町屋美術館となった。

まちは、約2万人のアート好きが集い、賑わったことでひっそりとしていた伝建地区は、大きく生まれかわるきっかけを得た。

この祭典を継続することで、芸術作品によって輝いた町屋に住民が「誇り」を持ち、まちなみそのものがアートな輝きを放ち響き続けることを願う。

本会は、新たな「まちづくりの手法」としてこれらを支援し、賑わいあるまちを創造したいと考えている。



あなたのまちの元気な企業⑫

株式会社コバヤシ産業

～和田山町～

経営理念

一つ目に木屑を有効利用した循環型システムを確立して新たなビジネスモデルとすること。

二つ目は、商売ができるのは、地域のおかげなので、そのことに感謝し、我々にできることで地域に恩返しすること。

木屑の様々な用途

木屑は従来は捨てられるものであった。しかし、産業廃棄物の不法投棄問題や環境に配慮した時代のニーズにより、これらの資源を有効に利用できないかと考えたのが同社取締役会長の小林博氏であった。

まず、牛の寝床に從來使っていた藁の代用品としてオガ粉を使うことを提案。営業努力により、敷材として但馬地域の牧場を中心に取り扱われるようになった。

他にも付加価値を高めるために様々な研究を重ね、きのこ栽培においてオガ粉を固め菌床を



▲がっちり肩を組む会長と小林忠男社長（写真左）

つくるというオガ粉の新しい利用方法を発見した。

その他の用途として、製鉄会社で鉄を作る際にできる鉄の表面の不純物を含んだ油膜を除去するのに使用されたり、CO2の削減で注目されているバイオマス発電や医薬品に含まれる活性炭の原料に使用されている。

またテレビのフレームや公園のベンチ椅子等にもオガ粉とプラスチックを成形したものが使われることがある。

経営革新・エコアクション21を取得したきっかけ

同社が経営革新をとったきっかけは、あくまで会社として低利の融資を受けるためであった。経営革新取得に取り組んだ同社代表取締役の小林忠男氏としては、父である会長に依存していた自分の殻を破るきっかけにと考え、経営革新を申請した。エコアクション21についても間もなく取得予定とのこと。忠男氏は「経営革新はぜひ受けるべきだし、第三者機関から評価されることも大事」と語る。

地域に対する思い

同社の経営理念の下、養父市の但馬長寿の郷等でボランティア活動の一環として「カブトムシ探検隊」を十一回実施している。そこでは青少年育成の一環として、命の大切さを理解してもらおうと五月にカブトムシの幼虫を子供たちにプレゼントし、七月の夏休みには子供たちが成虫を持ち寄り、相撲や大きさを比べたりするコンテストを開催している。会長はこうした永年のボランティア活動が認められ、兵庫県より身近な善行を通じて明るく楽しい生活環境づ



▲カブトムシの幼虫、工場内には数千匹いるそうである

くりに貢献された方に贈られる「のじぎく賞」を平成十八年に受賞した。

商工会に期待する点

大企業さえも連携していく時代なので、中小零細企業はビジネスマッチング・農商工連携などさらに連携を密にしていかなければ生き残ることができない。それができるのは全国に多数の会員を持つ商工会であり、そのネットワークを活かして会員のメリットづくりをしてほしい。経営コンサルティングや税理士等が企業支援を幅広く行っている中、まさに商工会の存在意義が問われている。

企業概要

- ①企業名 株式会社 コバヤシ産業
- ②代表者名 小林 忠男
- ③住所 兵庫県朝来市和田山町竹田2113
- ④電話 079-674-0154
FAX 079-674-0064
- ⑤URL <http://www.koba-san.jp/>
- ⑥メール kobayash@wac2.net
- ⑦資本金 300万円
- ⑧創業年 昭和59年
- ⑨商工会会員歴 18年

住友生命

貯めて、使える。

保険を超える保険

LIVE ONE

スミセイ総合生活口座 | ライブワン |

積極的な企業支援案件発掘に向けて
**第二回経営支援
アドバイザー養成研修会**

県連合会は、九月二十九日、三十日、福崎町・中小企業大学校関西校で、第二回経営支援A D養成研修会を開催した。

初日は、まず「繁栄企業づくりのための意識改革」をテーマに、(株)タイム代表取締役・片岡巧男氏が、企業繁栄のために経営指導員等がもっと意識を変え

る必要があると述べた。次に「地域資源活用・農商工連携事業について」では、県連合会・穴田統括応援COがこの後の実習を踏まえ説明。続いて「事業承継の支援方法について」では、中小企業基盤整備機構近畿支部・事業承継COの上宮克己氏が具体的な事例を交え講演を行った。

二日目は、「地域資源活用・農商工連携への挑戦」をテーマに、日本酒「小鼓」で有名な(株)西山酒造場の代表取締役社長・西山周三氏が事例を発表。事業承継の経緯から社長就任後の地域資源活用・農商工連携への取り組みについて講演し、企業支援の大きなヒントとなる内容に出席者は熱心に聞き入った。

続いて穴田統括応援CO、中小企業診断士・正木博夫氏の指導により、何も無いところから案件を発掘して、それぞれの方向性を見出し支援計画を策定するグループ別ワークショップを行った。これからは、巡回等による積極的な案件発掘が必要であり、今回の実習が役立つのではないかと思われる。

最後に、県連合会・中村経営支援課長から挨拶があり、「地域力連携拠点事業がなくなり、応援COがいなくなったとしても、各地域の事業者を引き続き顧客満足度の高い経営支援ができることを期待します」と述べ、研修会の全日程を終了した。

最終の第三回目は十二月に実施し、全課程の修了者に受講修了証を交付する予定。



▲ワークスタディでは、様々なアプローチから支援計画を策定した

各セミナー開催日程 (11月分)

セミナー名	日・場所		問い合わせ先	
創業セミナー	11月1日(日)	猪名川町商工会	篠山市商工会	TEL 079-554-1678
ITセミナー	11月4日(水)	朝来町商工会	県連但馬支所	TEL 079-670-0111
経営革新セミナー	11月19日(木)	夢前町商工会	福崎町商工会	TEL 0790-22-0558
事業承継セミナー	11月24日(火)	安富町商工会		
地域資源・農商工連携セミナー	11月27日(金)	神河町商工会	福崎町商工会	TEL 0790-22-0558
		淡路市商工会	南あわじ市商工会	TEL 0799-42-4721

※11月5日に養父市商工会で予定していた事業承継セミナーは12月4日に変更させていただきます。

国道43号・阪神高速3号神戸線沿道の**大気環境改善**のために **⑤湾岸線** を利用しましょう！

平成21年4月1日(水) 午前0時～
環境ロードプライシング拡充！

阪神高速料金区分の大型車
最大約5割引
(ETC 無線通行車限定)

⑤湾岸線 六甲アイランド北出入口
～天保山出入口



※通行料金は、ETC利用時に割引されます。
※ETC利用時は、ETCカードをETCレーンで読み取り、通行料金を自動的に引落とします。
※ETC利用時は、ETCカードをETCレーンで読み取り、通行料金を自動的に引落とします。
※ETC利用時は、ETCカードをETCレーンで読み取り、通行料金を自動的に引落とします。

**11月は「労働保険適用促進月間」です。
「1人でも雇ったら、入ろう。労働保険。」**

社員、従業員、アルバイトなど、労働者を1人でも雇い入れた事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きをして、労働保険料を申告・納付することが義務付けられています。労働保険の加入手続きをまだされていない事業主は、従業員が安心して働けるように、今すぐ労働基準監督署に連絡してください。

労働保険の加入手続き等についてのお問い合わせは、下記ホームページを参考に、各労働基準監督署または各公共職業安定所までお願いします。

兵庫労働局 (<http://www.hyogo-roudoukyoku.go.jp/index.htm>)

**11月11日(水)～17日(火)は
税を考える週間です**
今年のテーマは、「IT化・国際化と税」!!

国税庁では、申告・納税の際の納税者の利便性の向上を図るため、IT化に対応した納税環境の整備を進めています。具体的には、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のほか、国税庁ホームページによる税に関する情報の提供などの施策を行っています。また、国際化への対応として、国際的租税回避スキームへの対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組や、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、租税条約に基づく情報交換を行っています。

ー 税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp ー

11月は適正計量を推進する月間です

食料品製造・販売業の皆様、
商品の内容量表示を今一度お確かめ下さい。



商品に、正しく計量された内容量が表示されていますか？
食品の表示は、消費者が商品を選択する上でなくてはならないものです。
消費者が安心して買い物が出来るよう、正しい計量に努めてください。

兵庫県産業労働部産業政策局工業振興課 (電話 078-362-3344)